

表 28 2014年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)京都府  
26 京都府

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	79
ベッドサイドコンソール	2,512
同時透析	2,459
最大収容	8,732

透析患者数(施設調査票より)						
	通院		入院		合計	
昼間	4,534	(80.11)	510	(83.06)	5,044	(80.40)
夜間	913	(16.13)	100	(16.29)	1,013	(16.15)
在宅	11	(0.19)	0	(0.00)	11	(0.18)
腹膜透析	202	(3.57)	4	(0.65)	206	(3.28)
合計	5,660	(100.00)	614	(100.00)	6,274	(100.00)

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

新規導入、死亡患者数(施設調査票より)	
導入患者	743
死亡患者	593

腹膜透析に関する患者数(施設調査票より)	
HD、HDF等とPDを併用している患者数	69
腹膜カテーテルを残している洗浄患者など	11
腹膜透析新規導入、年内脱落患者数	2

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy  
2014年末調査

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	100	616	352	8	2	209	1,287
兼務	281	95	198	64	54	31	723
合計	381	711	550	72	56	240	2,010

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	879	(22.25)	438	(19.29)	1,317	(21.17)	0	( )	1,317 (21.17)
2年～	1,006	(25.46)	506	(22.28)	1,512	(24.30)	0	( )	1,512 (24.30)
5年～	1,026	(25.97)	564	(24.83)	1,590	(25.55)	0	( )	1,590 (25.55)
10年～	522	(13.21)	345	(15.19)	867	(13.93)	0	( )	867 (13.93)
15年～	245	(6.20)	182	(8.01)	427	(6.86)	0	( )	427 (6.86)
20年～	130	(3.29)	108	(4.76)	238	(3.83)	0	( )	238 (3.83)
25年～	73	(1.85)	69	(3.04)	142	(2.28)	0	( )	142 (2.28)
30年～	30	(0.76)	31	(1.37)	61	(0.98)	0	( )	61 (0.98)
35年～	33	(0.84)	23	(1.01)	56	(0.90)	0	( )	56 (0.90)
40年～	7	(0.18)	5	(0.22)	12	(0.19)	0	( )	12 (0.19)
合計	3,951	(100.00)	2,271	(100.00)	6,222	(100.00)	0	( )	6,222 (100.00)
不明	3		2		5		0		5
記載なし	0		0		0		0		0
総計	3,954		2,273		6,227		0		6,227
平均	7.02		8.30		7.49		0		7.49
標準偏差	7.22		8.05		7.56		0		7.56

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査表より)	
最長透析歴	44年8ヶ月